

大阪中央区

革新懇にゆうす

VOL 112 2009.12.4

大阪中央区革新懇話会

TEL・FAX 06 - 6763 - 4517

日本の新しい政治変革へ期待される革新懇運動
大阪・中央区革新懇第13回総会開催される!



12月2日(水)夜、大阪府社会福祉会館で中央区革新懇第13回総会を開催しました。2009年度活動報告、会計同会計監査及び2010年度活動方針、会計予算を決定。従来の代表世話人、世話人と新たに代表世話人に西島道子さんを選出しました。「政治情勢を大いに語る夕べ」で参加者が今後の中央区の革新懇運動について意見を述べあいました。(詳しくは次号で紹介いたします。)

府庁舎がWTCに移転しても ベイエリアに企業進出の保障はない

—中央区街づくりネットワークがシンポー

中央区街づくりネットワーク(足立章代表)は24日、大阪社会福祉指導センターで「アイ・ラブ・大手前府庁舎—中央区街づくりシンポジウム」を開きました。

中央区在住の区民、大手前地区で勤務・商売する人たちが結成された「大阪城西地区エリアマネージメント勉強会」の皆さん、そして府職員ら40人が参加。

「歴史的に形成されてきた官庁街としての大手前地区の街づくりに、現府庁舎と一体になった都市景観は欠かせな

い」などと、参加者から橋下知事の唐突で拙速な府庁舎のWTC移転構想に反対や疑問の意見表明がされました。

自由民主党の梅本憲史府議会議員、日本共産党の宮原威府議会議員も駆けつけ、地元中央区の皆さんと一緒に住民が主人公の街づくりを勉強しながらWTC移転問題の道理のなさを追及していきたいなどと挨拶されました。

基調報告された中山徹奈良女子大学准教授の講演概要の一部をご紹介します。



人口は今後100年で
4700万人にまで
減少の可能性が

日本の人口は明治以来約100年で約4700万人から1億2700万人になった。ところが今の出生率が多少向上したとしても今後100年で明治時代の人口に逆戻りするといわれている。

人口が右肩上がりの高度経済成長期に立てられたベイエリア開発構想をいくら焼きなおしても、これからの人口減少期には何の役にも立たない。もし関西財界が本気で開発を考えているなら、先ず東京に移した本社をベイエリア地区に戻したらどうか。

今大事なことは、空洞化した都心部にいかに人口を戻すか、都心に住み続けられる街づくりをしていくのが問われている。

橋下知事は府庁舎をWTCに移転して民間企業誘致の呼び水にするといっているが、ベイエリア開発に未来はなく必ず破綻することは明白だ。

大阪市役所ベイエリアの

北港テクノポート線事業休止に

橋下知事はWTCへの府庁移転をベイエリア開発の起爆剤にしたいと、最大の移転理由にあげています。

しかし、当の大阪市の事業を再評価する市行政評価委員会の部会は24日、大阪湾の咲洲と夢洲、舞洲の3島を結ぶ地下鉄「北港テクノポート線」の不整備部分について「事業休止」とする答申をまとめました(25日付け読売)既に平松邦夫市長はテクノポート開発計画からの撤退を決めており、WTC破綻による大阪市の損失補てんは今後10年間、毎年20億円を金融機関に支払い続けても解決しないといわれています。

大阪市ですら及び腰のベイエリア開発。誰か橋下知事に「裸の王様」になっていますよ、と進言する人はいないのでしょうか?!.....

(府職の友本庁ニュースからの転載)

あきらまじく 9 の日パレード
12月9日(水)
注 中之島若松公園(大阪地方裁判所南側)12時00分集合。

革新懇の

講演と音楽の夕べ

12月8日[火]

午後6時開場・午後6時30分開会
エル・おおさか大ホール

参加費1,000円



3つの共同目標が生きる今
もっと政治に関わろう

◎日本共産党中央区演説会

- ★12月10日(木)午後7時より
- ★大阪府社会福祉会館5階ホール
- ★市田忠義書記局長・参議院議員
清水ただし府党国民運動本部長

・大阪市議会議員

12月の代表世話人会 12月17日(木)3時~5時

場所イクノコンサルタント(新谷町第2ビル2F)